



霞ヶ浦二橋建設の実現へ向けて 茨城県庁を訪問し要望書を提出

2月16日、牛久市が加盟している「霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟」は、茨城県庁を訪問し、大井川県知事、半村県議会議員長、北村政策企画部長、田村土木部長に対し、霞ヶ浦二橋建設促進について要望(陳情)活動を行いました。谷島洋司会長(石岡市長)のもと、顧問である長田麻美県議会議員も同席し、事業の必要性とともに、事業の早期実現を要望(陳情)しました。

霞ヶ浦二橋建設とは

霞ヶ浦の高浜入りと土浦入りの2カ所の入り江に橋をかけ、茨城空港や東関東自動車道水戸線から圏央道を経て、成田空港や幕張副都心まで繋ぐ広域的な幹線道路の構築を目指すもの。



牛久の振興・発展に貢献 民間自治功労者表彰

多年にわたり地方自治の振興発展に大きく貢献した方に贈られる「令和5年度茨城県市長会民間自治功労者表彰」において、牛久市では2人の方が受賞されました。

受賞、おめでとうございます。

- 田中 隆之 様(一厚東行政区 前区長)
- 竹島 徹 様(社会医療法人若竹会会長)

※表彰式は欠席

市長会自治功労者



▲田中 隆之様(表彰式会場)



▲竹島 徹様(後日市長より授与)

牛久市の 美味しい 給食

問 教育総務課
☎内線3331~3333

学校給食からおすすめ
メニューをご紹介します
〈牛久第一中学校より〉



しっかりと味付けでごはんが進む かみかみ肉そぼろ



1人分175Kcal 塩分0.81g

【作り方】

- ① 豚ひき肉・鶏ひき肉をサラダ油で火が通るまで炒める。
- ② ①に、たまねぎ・たけのこ・しょうが・にんにく・酒を入れ、よく炒めてから調味料を入れる。
- ③ 大豆ミートとごま油を入れ、水溶性片栗粉を入れてとろみがついたら出来上がり。

肉と野菜のうまみたっぷりの人気メニューです。

たけのこや細かくした大豆の食感がアクセント!

【材料】(中学生4人分)

豚ひき肉…………… 80g	調味料	しょうゆ…………… 小さじ1
鶏ひき肉…………… 100g		砂糖…………… 小さじ2
大豆ミート(ミンチタイプ)…20g	赤みそ…………… 大さじ1	テンメンジャン 小さじ1
たまねぎ…………… 200g	トウバンジャン 小さじ1/3	サラダ油…………… 小さじ1/2
たけのこ千切り …… 400g	ごま油…………… 小さじ1/3	片栗粉…………… 適量
しょうが…………… 小さじ1/2		
にんにく…………… 小さじ1/2		
酒……………小さじ1		

★美味しい給食レシピは市ホームページにも掲載しています。





牛久のうまいもの大集合！ 第5回うしくピザフェスタ、うしく最強グルメ決定戦

〈牛久ピザフェスタ〉

3月10日、牛久シャトーと近隣公園で「第5回うしくピザフェスタ」と「うしく最強グルメ決定戦」が同時開催されました。牛久市商工会主催のうしくピザフェスタでは多くの店舗がその場で窯焼き。熱々の本格ピザを目当てに長蛇の列となりました。

うしく最強グルメ決定戦は、今年10月に水戸市で開催される茨城県市町村対抗「シン・いばらきメシ総選挙2024」の予選も兼ねており、投票で牛久市代表を決定しました。ステージでは、お笑いライブやスペシャルゲストの登場で近隣公園は大賑わい。そのほか、さつまいも重量あてクイズも催され、イベントいっぱい、お腹もいっぱいの一日となりました。



〈うしく最強グルメ決定戦〉



海外で異文化体験 東洋大牛久高校と牛久高校が合同でオレンジ市を訪問

2月21日、牛久市国際交流協会から東洋大学附属牛久高等学校と県立牛久高等学校に対して海外渡航奨励費が授与されました。この奨励費は、市内3高校が牛久市の海外姉妹都市に渡航する際、研修費用の一助として交付されるものです。今年度は東洋大牛久高校と牛久高校が合同でオレンジ市(オーストラリア)を訪問するため、合わせて生徒32人に奨励費が授与されました。3月5日の出発を前に、2校の代表生徒は「現地の人々とたくさん交流し、言語や文化を学びたい」「初めての海外で緊張しているが、みんなと一緒に多くのことを吸収して戻ってきたい」と意気込みを語りました。



1



2

3

- 1 海外渡航奨励費授与の様子
- 2 滞在期間中、生徒たちはオレンジ市長を表敬訪問。一人ひとりにお土産をいただき、温かい歓迎を受けました。
- 3 ハムリン市長と一緒にハートポーズで写真を撮るなど、滞在中は積極的に英語でコミュニケーションを図り、たくさんの思い出を胸に無事帰国しました。

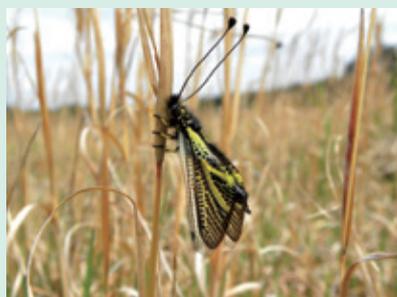


丹精込めた創作人形がずらり 第9回かっぱの里うしくのひなまつり

2月17日から3月3日まで中央生涯学習センターで「第9回かっぱの里うしくのひなまつり」が開催され、個性豊かなアーティストによるつるし雛や創作人形、絵画などが並びました。このうち花工房の「野口雨情の世界」と題したブースは、童謡の風景をそのまま切り取ったような懐かしさを感じる展示となりました。そのほか、干支にちなんだ辰の作品なども数多く並び、訪れた人たちはゆったりとした時間を楽しんでいました。



先端が丸く広がった長い触角と、黄色と黒のまだら模様特徴で、止まるときは翅をたたみ、前翅の透明部分から後翅が透けて見えます。トンボとは全く別のウスバカゲロウ(アリジゴク)などの仲間の昆虫です。成虫は4月下旬〜5月上旬に見られ、晴れた日の昼頃に開けた草原の上を活発に飛び回り、飛んでいる小さな昆虫などを捕まえて食べます。市内東部のスキ草原などで観察されますが、県内でも生息地が限られた希少な昆虫です。



キバネツノトンボ
(黄翅角蜻蛉)
アミメカゲロウ目ツノトンボ科



産官学で連携、牛久の未来を担う人材の育成を

企業版ふるさと納税を活用し「地方創生の推進に関する包括連携協定」を締結

牛久市、株式会社太田胃散、事業構想大学院大学の3者は、2月26日、「地方創生の推進に関する包括連携協定」を締結しました。これは太田胃散よりいただいた企業版ふるさと納税2,000万円の一部を活用し、民間企業と大学の知見を得ながら、市の地域課題や社会課題の解決、人材の育成を目指すものです。

(株)太田胃散太田淳之代表取締役社長は「牛久市がさらに発展していけるよう協力していきたい」、事業構想大学院大学小端進専務理事は「高等教育機関として牛久市の未来を担う人材の育成に貢献したい」とそれぞれあいさつしました。沼田牛久市長は「産官学連携の強味を活かし今後の地域課題の解決に取り組んでいきたい」と意気込みを語りました。



写真左から(株)太田胃散太田淳之代表取締役社長、沼田和利牛久市長、事業構想大学院大学小端進専務理事▲

寄附 令和6年能登半島地震のために多くの支援が集まりました

●牛久市建設業組合から牛久市へ
市が行う能登半島地震の災害活動の支援のため30万円の寄附をいただきました。



●牛久第三中学校から
被災地の方へ義援金
牛久第三中学校では生徒会が主体となり、校内で募金活動を実施。市を通して能登半島地震への義援金70,767円を日本赤十字社茨城県支部へ送金しました。



●つつじが丘野球部から被災地の方へ義援金
つつじが丘野球部から市を通して能登半島地震への義援金3万円を日本赤十字社茨城県支部へ送金しました。

企業版ふるさと納税での寄附 ~ご寄附ありがとうございました~

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。この企業版ふるさと納税により、令和5年度に牛久市に寄附をいただいた企業のうち、掲載について了承をいただいた企業を紹介します。

企業名	所在地
ナカシャクリエイテブ株式会社	愛知県名古屋
株式会社ガスキン土浦	土浦市
常磐建設株式会社	龍ヶ崎市
株式会社ケーズホールディングス	水戸市
株式会社太田胃散	東京都文京区
エネグローバル株式会社	東京都千代田区

左記企業より計3,200万円の寄附をいただき、産官学連携プロジェクト研究事業、観光に関するPR事業、新規宅地開発調査事業、保育士等の処遇改善のための補助事業、事業者研修などの商工振興に対する補助事業、市内事業者の創業や経営支援に関する補助事業、BDF・ペレット製造業務委託事業、ワイン文化日本遺産協議会負担金事業、住井すゑ文学館運営事業に活用させていただきました。

問 営業戦略課☎内線3230